

《もの》の波動がわかると …

食べもの・水・天然石 … こういった《もの》にも“波動”があります。では、《もの》の波動ってなんででしょうか？ そして、それを知る意味はどこにあるのでしょうか？

ここでは、そのあたりをわかりやすくご説明したいと思います。まずは、《ひと》の波動のことからお話いたします。

■ 《ひと》の波動

わたしたち《ひと》は、身長、体重、たんぱく質の量、脂肪の量、その他、人によってさほど大きな違いはありません。つまり、“物質”としては大体おなじです。

ところが、元気な人がいる一方、弱々しい人がいます。明るい人がいる一方、暗い人がいます。ざっくりした説明ではありますが、これを、《ひと》の“波動”の違いによるもの、と考えることができます。

要するに、生命力・心の働き …、こういった（目に見えない）エネルギーのことを“波動”と呼んでいるのです。

■ 《もの》の波動

さて、《もの》の場合も、《ひと》とよく似ています。

たとえば、食品のパッケージを見ると、“原材料”や“成分”が書いてあります。「大豆、植物油、調味料 …」「カルシウム 23mg、鉄 51mg …」。

では、ふたつの食品を比べたとき、「原材料や成分がおなじなら“波動”もおなじ」でしょうか？

そうではありません。《ひと》とおなじように、元気な食品もあれば、弱々しい食品もあるのです。それも、“成分がまったくおなじだったとしても”です。

このように、《もの》の場合も、“波動”という世界があるのです。もちろん、食品にかぎった話ではありません。サプリメント、アクセサリなどなど、すべてそうです。

こうなると、《もの》の波動が少しは気になりますね。やはり、誰しも、元気のいい食品を摂りたい、精神エネルギーの高い天然石をそばに置きたい、と思うのではないのでしょうか。

そんなとき、《もの》の波動（元気さ・明るさ）を知るには、どうすればいいのでしょうか？ 野菜や魚なら、見た目でも新鮮さがわかります。でも、サプリメントやアクセサリーだったら？

▶ 《もの》の波動を測る

それを、“波動測定”が教えてくれるのです。波動測定では、“波動値”という数値が示されます。それを見ると、とてもわかりやすいのです。

野菜や魚の新鮮さが“だいたいの感じ”としてはわかったとしても、数値を知れば、より納得できます。まして、見た目ではわからないサプリメントやアクセサリーなら、波動値は大いに役立ちます。

お手元に、あなたのお知りになりたい《もの》の波動値がありましたら、その数値がどれくらいの高さなのか、世間の品物と比べてどうなのか、ご覧になってみてください。こういったことが、ご自身、ご家族、住環境の波動をより豊かにしていく助けになります。

